

## 教育目標

自ら考え主体的に学ぶ生徒  
明るく思いやりのある生徒  
健康でよく働く生徒

学校だより「岩瀬ヶ丘」



第17号

平成29年 9月29日発行

須賀川市立第二中学校

☎75-2910

発行責任者：校長 高崎則行

## 新生徒会長に須田日菜子さん、副会長に長谷川さん、藤田さん 立候補者も投票者も1票の重みの自覚を大切に

9月20日（水）の朝の読書の時間、私は3階の2年生教室の前を歩いていました。そこに校内放送が流れて、15日（金）に行われた生徒会役員選挙の当選者が公表されました。

生徒会長に須田日菜子さんの名前が流れると、2年8組の教室から大きな歓声と拍手がわき起こりました。以下、生徒会長、副会長……と名前が流れると、はじめは当選者のクラスからしか聞こえなかった拍手が複数のクラスから起こるようになり、1年生の名前が流れたときも拍手が聞こえてくるようになったのです。今回の選挙に関して、まずお知らせしたいと思った出来事でした。

また今回は、5年ぶりの競争選挙になりました。当落の分かれる選挙を経験したことは、立候補した生徒にとっては全体（公共）に奉仕するという意志の確認、その他の生徒にとっては責任ある投票権の行使という点で非常に有意義な経験になったと考えます。

さて、新生徒会執行部は次のように決定し、10月13日（金）に任命書が手交される予定です。

会 長	須田日菜子（2年8組）
副 会 長	長谷川愛彩（2年1組） 藤田 亜煉（1年2組）
事務局 長	大山奈々花（2年5組）
事務局次長	小橋 夢冬（1年6組）
会 計	柳沼 幸多（2年3組） 有我 昭洋（1年5組）
会計監査	荒川 愛実（1年1組） 小川 巧真（1年2組） 黒津あさひ（1年2組）

### 新生徒会役員に期待

9月15日に生徒会役員選挙がありました。今年は12名が立候補し、3年ぶりママの選挙となりました。立候補者は各々の目標をかかげ、立派に演説していました。ポスターなどでのアピールも素晴らしかったです。新生徒会執行部には、今まで引き継いできた伝統に加え、新たな風を吹かせてほしいです。

（注）「5年ぶり」が正しいようです。

（生徒会だより「愛される学校」No4より）

投票で落選するというのは本当に嫌なものです。そんな憂き目に遭うくらいなら、立候補したくないと思うのもうなずけます。しかし、たとえたった一人であったとしても自分に一票を投じてくれた人がいるのなら、その一人の人の思いにどう応えるべきかを真剣に考えて行動するのが、人としてきわめて尊い在り方ではないかと思いません。私は、そういう姿に心打たれます。また、当



選した人には、対立候補を上回る支持者がいたのですから、その多くの思いに応えるべく誠実に職務に当たってくれることを切に望みます。そのようにして選挙が機能すれば、各人が持っている投票権が「清き一票」だというのは、真実なのではないでしょうか。

長年中学生の進路指導に携わって生徒に面と向かって言ったことはないのですが、「市政を担いたい」「県政または国政を担いたい」という人材が教え子の中から出てくれたら素晴らしいなと考えるようになりました。それは、東日本大震災の後に起きた私の変化です。

## 投票権を持つ前に徐々に主権者意識を高めましょう

公民館で右の小冊子を見かけて、もらってきました。発行者の公益財団法人・明るい選挙推進協会に連絡し、許可を得て本紙に掲載しています。

ご承知のように、2016年に選挙権の年齢が「18歳以上」に引き下げられました。しかし、その後の参議院選挙での18歳の投票率は、51.3%、20代の投票率は35.6%でした。

これまでも歴史や公民で主権者教育は行われてきました。現在、さらなる充実が求められています。選挙や政治は確かに難しくて分かりにくいのですが、教材は身の回りに徐々に増えてきているようです。そして、周囲の大人の政治や選挙に対する態度の若者に対する影響は大きく、それが一番の生きた教材だと思います。



公益財団法人 明るい選挙推進協会  
この冊子は、「学校」の社会教育活動として活用を促すために作られたものです。



### 1 限目 選挙は何のためにするの?



## 一味違うぞ! 中学生

9月22日(金)の新人大会・地区合奏祭の壮行会。出場メンバーの入場直前に、応援団長・草野八雲くんが声高にこう呼びかけた。

特に3年生に言いたい。先輩方が応援歌を歌うときは、先生が歌いながら近くまで来ても、自分たちの歌声で先生の声にも誰も気づかなかったという。それが先輩方の築き上げた「歌声の二中」だ。その伝統を自分たちの代で崩してはならない。

私は、自分の激励のあいさつの後、来客対応のため体育館を後にしたのだが、応援歌の出来映えはどうだったのだろうか?

関連して、生徒会執行部の行っている「朝のあいさつ運動」の実施率は51% (6月18日現在) だったという。「あいさつの二中」であるからには、新旧役員交代までに、みんなで満足できる実施率を達成して現役員の引き際を飾ってあげたい。

この学校だよりは、本校HPからもご覧いただけます。